

ドキュメンタリー映画

旅する

カジの木

倭文

しづり



監督 北村皆雄

北村皆雄監督 最新作、京橋テアトル試写室にて特別上映！

時間

10月3日(火) 開場 15:15、上映 15:30～ (上映時間 1 時間 58 分)

場所

京橋テアトル試写室

東京都中央区京橋 1-6-13 Vort 京橋Ⅱ B1

銀座線京橋駅下車 6 番出口より徒歩 3 分、
日本橋方面向かい最初の信号を右折 (パラマウントベッド手前を右折)
読売八重洲ビル向かい (読売八重洲ビル 1F は PRONT)

主催

ヴィジュアルフォークロア (電話番号 03-3352-2291)

しづり 一幻の織物 倭文とは— カジの木が渡った海の道をたどり、〈衣〉の始源に迫る旅

『日本書紀』や『万葉集』に

カジの木の樹皮を糸にして織られた幻の織物〈倭文^{しづり}〉が登場する。

しかし、現物は残っておらず、その実態は謎に満ちている。

神話では、織物の神である倭文神^{しづりがみ}が、名だたる武神が勝てなかった悪神 星の神を服従させた。

星の神を従わせる布の力の秘密を探る。

カジの木から作られる糸は白く、光の象徴とされ、神聖視された。

古来、カジの木は最上の衣となる植物だった。

大嘗祭で天皇に調進する布、〈荒妙^{あらたえ}＝鹿服〉は倭文である。

倭文神は黒潮の道を北上し、カジの木と織物の技術を各地に伝えていった。

カジの木と倭文の謎は解き明かされるか。

5年の歳月をかけてついに完成

語りは世界のトップモデル、富永愛。

神話再現は舞踏家 磨赤兒と大駱駝艦

もと水曜日のカンパネラのボーカル、KOM_I (アーティスト)。

倭文の創造的復元に挑むのは、山口源兵衛 (西陣帯匠)、石川文江 (楮布織 / 徳島在住)、

西川はるえ (染織家)、妹尾直子 (紙布織 / 樹皮布) の4人。

撮影 明石太郎 戸谷健吾 北村晋雄 門馬一平 Andi Afran Sabran

神話撮影 小谷野貴樹 藤田岳夫

照明 小西俊雄

音響・整音 斎藤恒夫

音楽 渥美幸裕

音楽デザイン 神 央

編集 田中藍子 戸谷健吾

監督助手 高橋由佳

タイトルデザイン 杉浦康平 新保韻香

CG 山田みどり

配給 遠藤協

協力 河野徳吉 小林良生 三木信夫 鈴木三男 小野倫太郎

福本繁樹 坂本勇 林博章

キャメルアーツ株式会社

徳島県立博物館 阿波太布製造技法保存伝承会

公益社団法人三木文庫 大鷲神社 静神社 忌部神社

静岡大学農学部応用生命化学科 本橋令子 吉村茜 深沢知加子

山梨大学総合分析センター 瀬川高弘 秋好歩美

中央研究院歴史語言研究所 台湾史前文化博物館

制作 三浦庸子

監督 北村晋雄

製作著作 ヴィジュアルフォークロア

助成



文化庁文化芸術振興費補助金

(映画創造活動支援事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

